

【進路だより】進学・就職Q & A

進路指導部 横田 裕美

卒業を控えている方だけでなく、多くの生徒さんが、自身の将来に関して希望と不安をおぼえていることと思います。ただ、その不安は、人間のあたりまえの感情なのです！ 未経験のことや情報がないことは誰も自信が持てなかったり、躊躇してしまいがちです。そんな時こそ、一人で悩まず、家族や親、友人や先輩を頼ってください。年長者は自分の経験や知識をもとに的確なアドバイスをしてくれます。同世代の友人は、自分と同じような不安や自信のなさを抱えており、あなたの気持ちを深くわかってくれます。将来の不安は、正しい知識を増やし、支え合うことで和らぎ解消してゆくものです。

Q1. 将来の夢ややりたいことがわからないのですが、どうしたらよいですか？

将来の夢ややりたい職業が見つからない時は、「自分の好きなこと」「得意なこと」について考えてみましょう！ 体験したことや家族の経験談、興味があること、今実際に行っている趣味やスポーツなどをもとに考えてみるのもいいかもしれませんね!! 家族や身近な人、友達、アルバイト先の仲間に相談しながら、頭の中のモヤモヤを言語化し具体的なイメージにしていくのもお奨めします。



Q2. 進学や就職で一人暮らしをするときの不安があります。

一人暮らしや寮、社宅生活をするにあたって、収入・支出と時間の管理ができると生活が安定します。生活を始めたら、家計簿をつけることで1か月の家賃、水道光熱費、通信費、住宅費などの固定費、被服費、美容費、日用品費、娯楽費などの変動費の目安がたち、仕送りや給料の範囲でどのように生活を組み立てればよいかが明確になります。また、炊事・洗濯・掃除など生活を維持するのに必要な作業の量や時間が見積れたら、余裕をもった生活設計ができます。



Q3. 進学先でどのような学習をするのか、どのような学習方法なのか不安です。

大学での講義は原則 90 分の長さです。講義は、必須科目と自分で選べる選択科目があり、1年生は教養科目や基礎科目が主体となります。開講日時や時限をうまく組み合わせて空き時間を作りバイトやサークル活動に充てたり、自分の興味のある講義を追加して履修することができます。専門学校での講義時間は 50～90 分まで様々です。1年生から専門的・実践的な講義が入ってきます。校内実習や現場実習があったり、国家資格や専門的な資格を受験するための演習や特別講義を受講できる場合もあります。



Q4. 初めての就職で馴染めるか、具体的な仕事内容がわからなくて不安です。

誰でも最初は初めてなので心配する必要はありません。新人の社員には、入社後すぐに初任者研修や新人サポート担当者がつきます。入社前の研修やマニュアル配布をする現場・職種もあります。研修を受けることで仕事の内容や進め方が把握できます。どの職場でも、部署のパフォーマンスを上げるために新人には手取り足取り教えてくれるものです。わからないことがあれば、上司や先輩、同期入社の方に聞けるのは新人の特権です。どんどん聞いて頼りましょう。

